

(参考様式1)

勤務体制一覧表

令和 6 (2024) 年 12 月

サービス種別 (指定介護老人福祉施設 (ユニット型))
事業所名 (○○○○)

(1) 暦月
(2) 実績
(3) 事業所における常勤の従業者が勤務すべき時間数 時間/週 0 時間/月
当月の日数 31 日
(4) 入所者数 (利用者数) (前年度の平均値または推定数) 人

Table with columns for No, ユニット名, 職種, 勤務形態, 資格, 氏名, 1週目, 2週目, 3週目, 4週目, 5週目, 12月1か月の勤務時間数合計, 週平均勤務時間数, and 業務状況. Rows 70-80 show employee data with shift numbers and time counts.

(15) 人員基準の確認 (看護職員・介護職員)

①看護職員

Table for nursing staff calculation showing勤務形態 (A, B, C, D), 勤務時間数合計 (当月合計, 週平均), 常勤換算の対象時間数, 常勤換算方法対象外の時間数, and 常勤の従業者の人数.

■ 常勤換算方法による人数 基準: 暦月
常勤換算の対象時間数 (当月合計) ÷ 常勤の従業者が 1人に勤務すべき時間数 = 常勤換算後の人数

■ 看護職員の常勤換算方法による人数
常勤換算方法対象外の人数 + 常勤換算方法による人数 = 合計

②介護職員

Table for nursing staff calculation showing勤務形態 (A, B, C, D), 勤務時間数合計 (当月合計, 週平均), 常勤換算の対象時間数, 常勤換算方法対象外の時間数, and 常勤の従業者の人数.

■ 常勤換算方法による人数 基準: 暦月
常勤換算の対象時間数 (当月合計) ÷ 常勤の従業者が 1人に勤務すべき時間数 = 常勤換算後の人数

■ 介護職員の常勤換算方法による人数
常勤換算方法対象外の人数 + 常勤換算方法による人数 = 合計

③看護職員と介護職員の合計

看護職員 #DIV/0! + 介護職員 #DIV/0! = 合計 #DIV/0!

Table for shift status codes: A (常勤専従), B (常勤兼務), C (非常勤専従), D (非常勤兼務).

《要提出》

■シフト記号表（勤務時間帯）

※24時間表記 休憩時間1時間は「1:00」、休憩時間45分は「00:45」と入力してください。

No	記号	勤務時間				自由記載欄
		始業時刻	終業時刻	うち、休憩時間	勤務時間	
1	a	7:00	16:00	(1:00)	8	
2	b	9:00	18:00	(1:00)	8	
3	c	10:00	19:00	(1:00)	8	
4	d	12:00	21:00	(1:00)	8	
5	e	9:00	13:00	(0:00)	4	
6	f	13:00	18:30	(0:00)	5.5	
7	g	14:00	20:00	(0:00)	6	
8	h	16:00	0:00	(0:30)	7.5	(夜勤) 16:00～翌9:00勤務
9	i	0:00	9:00	(0:30)	8.5	(夜勤) 16:00～翌9:00勤務
10	j			(0:00)		
11	k			(0:00)		
12	l			(0:00)		
13	m			(0:00)		
14	n			(0:00)		
15	o			(0:00)		
16	p			(0:00)		
17	q			(0:00)		
18	r			()	1	
19	s			()	2	
20	t			()	3	
21	u			()	4	
22	v			()	5	
23	w			()	6	
24	x			()	7	
25	y			()	8	
26	z			()	1	
27	x			()	2	
28	aa			()	3	
29	ab			()	4	
30	ac			()	5	
31	ad			()	6	
32	ae			()	7	
33	af			()	8	
34	ag	7:00	9:30	(0:00)	2.5	
	-	16:30	20:00	(0:00)	3.5	
	-	-	-	(-)	6	1日に2回勤務する場合
	ah			(0:00)		
35	-			(0:00)		
	-	-	-	(-)		1日に2回勤務する場合
	ai			(0:00)		
36	-			(0:00)		
	-	-	-	(-)		1日に2回勤務する場合

- ・勤務時間の欄は、実際に勤務した時間としてください。（有給休暇等の実際に勤務していない時間数を除いて入力。）
- ・夜勤者等、日付をまたいで勤務する場合は、0時を境に2つのシフトに分けて入力してください。
- ・職種ごとの勤務時間を「○：○○～○：○○」と表記することが困難な場合は、No18～33を活用し、勤務時間数のみを入力してください。
- ・No18～33以外は始業時刻・終業時刻・休憩時間等を入力すると勤務時間数が計算されますが、入力の補助を目的とするものですので、結果に誤りがないかご確認ください。
- ・シフト記号が足りない場合は、適宜、行を追加してください。
- ・シフト記号は、適宜、使いやすい記号に変更していただいて構いません。

【留意事項】

- ・初期設定では、誤入力防止のため「勤務体制一覧表」のシートに保護がかかっているため、行の追加・削除等を行う場合は「シートの保護」を解除してください。
（「校閲」⇒「シート保護の解除」をクリック。パスワードは設定していません。）
- ・従業者の入力行が足りない場合は、適宜、行を追加してください。その際、計算式及びプルダウンの設定に支障をきたさないよう留意してください。
- ・「勤務体制一覧表」には計算式を設定していますが、入力の補助を目的とするものですので、結果については作成者の責任にてご確認ください。

《提出不要》

勤務体制一覧表 記入方法



・・・直接入力する必要がある箇所です。

・・・プルダウンから選択して入力する必要がある箇所です。

「シフト記号表（勤務時間帯）」も必ず添付して提出してください。

- ・最初に「年月欄」「サービス種別」「事業所名」を入力してください。
※監査日の前月実績で作成してください。（監査日が月始めの場合は前々月実績で可。）
- (1) 「暦月」を選択してください。
- (2) 「実績」を選択してください。
- (3) 事業所における常勤の従業者が勤務すべき時間数を入力してください。
1か月当たりの勤務時間数欄には計算式が入っています。就業規則に定める勤務時間数と異なる場合は、直接入力してください。
- (4) 添付資料「前年度の施設入所者等の状況」の平均入所者数を入力してください。
※短期入所（空床利用型・併設型）の利用者数含む。
※小数点第2位以下切り上げ
※新設（再開含む。）の場合は、開設から6か月未満の間は入所定員の90%を、開設から6か月以上1年未満の間は直近6か月の平均を、開設から1年以上経過している場合は直近1年間の平均を入力してください。（増床の場合は、既存分の前年度平均に、増床分の推定数（新設と同じ取扱い）を加えた数）
- (5) ユニトリリーダーに以下の印をつけてください。
ユニットケアリーダー研修を受講した従業者（以下、「研修受講者」）・・・◎
研修受講者ではない、ユニットにおけるケアに責任を持つ従業者・・・○
- (6) ユニットに属する職員（看護職員・介護職員）については、その属するユニット名を入力してください。
記入の順序はユニットごとにまとめてください。また、夜勤時間帯に、2ユニットごとに1人以上の看護職員・介護職員を配置する場合は、原則、そのユニットを並べて記載してください。
※他のユニットの職員の休憩時等に応援で配置する場合も、それぞれのユニットに記入してください。
（通常ユニット1に配置しているが、ユニット2の職員を休憩させるためユニット2に応援に行く場合は、その職員をユニット1とユニット2の両方に記入する。）

- (7) 従業者の職種について、下記のうち該当する職種をプルダウンより選択してください。

記入の順序は、職種ごとにまとめてください。

No	職種名
1	施設長（管理者）
2	医師
3	生活相談員
4	看護職員
5	介護職員
6	栄養士
7	機能訓練指導員
8	介護支援専門員
9	宿直員

- (8) 従業者の勤務形態について、下記のうち該当する区分の記号をプルダウンより選択してください。

記入の順序は、各職種の中で勤務形態の区分ごとにまとめてください。

記号	区分
A	常勤で専従
B	常勤で兼務
C	非常勤で専従
D	非常勤で兼務

※常勤・非常勤の区分について

当該事業所における勤務時間が、当該事業所において定められている常勤の従業者が勤務すべき時間数に達していることをいいます。雇用の形態は考慮しません。（例えば、正規職員が週に40時間勤務する事業所であれば、非正規雇用であっても、週40時間勤務する従業者は常勤扱いとなります。）

- (9) 従業者の保有する資格について、該当する資格名称をプルダウンより選択してください。

複数の資格を保有する従業者については、当該事業所にて従事する業務に最も関連する資格1つを選択してください。人員基準上、求められている資格等は必ずご記入ください。

- (10) 従業者の氏名を記入してください。

- (11) 別シートの「シフト記号表」を作成の上、シフト記号を選択してください。

- (12) 従業者ごとに、合計勤務時間数が自動計算されますので、誤りがないか確認してください。

※入力することができる勤務時間数は、当該事業所において常勤の従業者が勤務すべき勤務時間数が上限です。

- (13) 従業者ごとに、週平均の勤務時間数が自動計算されますので、誤りがないか確認してください。

- (14) 監査対象の特別養護老人ホーム以外の事業所・施設との兼務がある場合は、兼務先の事業所・施設の名称及び兼務する職務の内容について記入してください。

同一事業所内の兼務についても兼務する職務の内容を記入してください。

(15) 常勤換算による配置が求められる職種について、各欄に該当する数字を確認・入力し、常勤換算後の人数を算出してください。

○常勤換算方法とは、非常勤の従業者について「事業所の従業者の勤務延時間数を当該事業所において常勤の従業者が勤務すべき時間数で除することにより、常勤の従業者の員数に換算する方法」であるため、常勤の従業者については常勤換算方法によらず、実人数で計算する。

したがって、勤務形態「A：常勤で専従」及び「B：常勤で兼務」については、実態に応じて「常勤換算の対象時間数」及び「常勤換算方法対象外の常勤の従業者の人数」を確認し、手入力すること。

○職員が育児・介護休業法による短時間勤務制度等を利用する場合、週30時間以上の勤務で、常勤換算方法での計算にあたり、常勤の従業者が勤務すべき時間数を満たしたものとし、1（常勤）として取り扱うことが可能です。この場合、勤務形態の記号は「A」または「B」とし、人員基準の確認の表においては、「常勤換算方法対象外の常勤の従業者の人数」の欄に1（人）として入力してください。また、「(11)兼務状況等」の欄に「短時間勤務制度利用」と記入してください。

(参考様式1)

勤務体制一覧表

令和 6 (2024) 年 11 月

サービス種別 (指定介護老人福祉施設 (ユニット型))
事業所名 (○○○○)

(1) 暦月

(2) 実績

(3) 事業所における常勤の従業者が勤務すべき時間数 40 時間/週 171.43 時間/月

当月の日数 30 日

(4) 入所者数 (利用者数) (前年度の平均値または推定数) 36 人

No	(5) ユニット No	(6) ユニット名	(7) 職種	(8) 勤務 形態	(9) 資格	(10) 氏 名	(11)																														(12)1か月 の勤務時間 数 合計	(13) 週平均 勤務時間数	(14) 兼務状況 (兼務先/兼務する職 務の内容)等	
							1週目					2週目					3週目					4週目					5週目													
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30				
1			管理者	A	社会福祉士主任任用資格	厚労 太郎	シフト記号	b	b	b				b	b	b	b	b				b	b	b	b	b				b	b	b	b		176	41.07				
2			医師	C	医師	〇〇 A男	シフト記号	e	e	e				e	e	e				e	e	e				e	e	e				e	e		52	12.13				
3			生活相談員	A	社会福祉士主任任用資格	〇〇 B子	シフト記号	b	b	b				b	b	b	b	b				b	b	b	b	b				b	b	b	b		176	41.07				
4			機能訓練指導員	B	看護師	〇〇 C太	シフト記号	f	f	f				f	f	f	f	f				f	f	f	f	f				f	f	f	f		88	20.53	看護職員を兼務			
5			栄養士	C	管理栄養士	〇〇 D美	シフト記号	e	e	e				e	e	e	e	e				e	e	e	e	e				e	e	e	e		88	20.53				
6			介護支援専門員	A	介護支援専門員	〇〇 D太	シフト記号	b	b	a	a			d	d	a	a				d	d	b	b	a	a			d	d	b	b	a	a		168	39.2			
7			看護職員	B	看護師	〇〇 C太	シフト記号	e	e	e				e	e	e	e	e				e	e	e	e	e				e	e	e	e		88	20.53	機能訓練指導員を兼務			
8			看護職員	A	看護師	〇〇 E夫	シフト記号			b	b	b	b	b							b	b	b	b	b				b	b	b	b		160	37.33					
9			看護職員	A	看護師	〇〇 F子	シフト記号	b	b	b				b	b	b	b	b				b	b	b	b	b				b	b	b	b		176	41.07				
10	◎	ユニット1	介護職員	A	介護福祉士	〇〇 G太	シフト記号	h	i	a	a			d	d	h	i	a	a			d	d	h	i	a	a			d	d	h	i	a	a		168	39.2		
11		ユニット1	介護職員	A	—	〇〇 H美	シフト記号	h	i	d	a			d	d	h	i	d	a			d	d	h	i	d	a			d	d	h	i	d	a		168	39.2		
12		ユニット1	介護職員	A	—	〇〇 J太郎	シフト記号	d		h	i	d	a			a	d				h	i	d	a			a	d			h	i	d	a		168	39.2			
13		ユニット1	介護職員	A	—	〇〇 K子	シフト記号	a	d		h	i		a	d	d	a			h	i	d	a			d	d			d	d	h	i		a	d		168	39.2	
14		ユニット1	介護職員	C	—	〇〇 L太	シフト記号	a	d		d	d			a	d	d			a	a	d		d		d	d			d	d	a	a		a		136	31.73		
15	○	ユニット2	介護職員	A	介護福祉士	〇〇 M子	シフト記号	d	d			h	i	a	a			d	d			h	i	a	a			d	d			h	i	a	a		176	41.07		
16		ユニット2	介護職員	A	—	〇〇 N男	シフト記号	a	d	d		h	i	d		d	d			h	i	d	d	d	a	a			h	i	a	d		a	a	d	176	41.07		
17		ユニット2	介護職員	A	—	〇〇 P子	シフト記号	a	a	d		h	i	d	d	a	a			d	h	i	a	d	d			h	i	a	d	d		a	a	d	168	39.2		
18		ユニット2	介護職員	A	—	〇〇 R次郎	シフト記号	i	d	a	a	a		h	i	a		d	d			h	i	a		d	d			h	i	a		d	d		168	39.2		
19		ユニット2	介護職員	C	—	〇〇 S子	シフト記号	d		d		d	d			d	a	a	d			d	d		a	a	d		d		a	a	d		d	136	31.73			
20	◎	ユニット3	介護職員	A	介護福祉士	〇〇 T太	シフト記号	h	i	a	a			d	d	h	i	a	a			d	d	h	i	a	a			d	d	h	i	a	a		168	39.2		
21		ユニット3	介護職員	A	—	〇〇 U子	シフト記号	h	i	d	a			d	d	h	i	d	a			d	a		h	i	d	a			d	d	h	i	d	a		168	39.2	
22		ユニット3	介護職員	A	—	〇〇 V男	シフト記号	d		h	i	d	a			a	d				h	i	d	a			d	a			h	i	d	a		176	41.07			
23		ユニット3	介護職員	A	—	〇〇 W子	シフト記号	a	d		h	i		a	d	d	a			h	i	d		d	d		h	i	d		d	d	h	i	d		176	41.07		

(参考様式1)

勤務体制一覧表

令和 6 (2024) 年 11 月

サービス種別 (指定介護老人福祉施設 (ユニット型))
事業所名 (○○○○)

(1) 暦月
(2) 実績
(3) 事業所における常勤の従業者が勤務すべき時間数 40 時間/週 171.43 時間/月
当月の日数 30 日
(4) 入所者数 (利用者数) (前年度の平均値または推定数) 36 人

Table with columns for No, ユニット名, 職種, 勤務形態, 資格, 氏名, 勤務時間表 (1週目-5週目), 月間勤務時間数合計, 週平均勤務時間数, 兼務状況.

(15) 【任意入力】人員基準の確認 (看護職員・介護職員)

①看護職員

Table for nursing staff calculation showing working hours and conversion to full-time equivalents.

■ 常勤換算方法による人数 基準: 暦月
常勤換算の 対象時間数 (当月合計) 88 ÷ 常勤の従業者が 月に勤務すべき時間数 171.4285714 = 常勤換算後の人数 0.5 (小数点第2位以下切り捨て)

■ 看護職員の常勤換算方法による人数
常勤換算方法対象外の 常勤の従業者の人数 2 + 常勤換算方法による人数 0.5 = 合計 2.5人

②介護職員

Table for nursing staff calculation showing working hours and conversion to full-time equivalents.

■ 常勤換算方法による人数 基準: 暦月
常勤換算の 対象時間数 (当月合計) 544 ÷ 常勤の従業者が 月に勤務すべき時間数 171.4285714 = 常勤換算後の人数 3.1 (小数点第2位以下切り捨て)

■ 介護職員の常勤換算方法による人数
常勤換算方法対象外の 常勤の従業者の人数 16 + 常勤換算方法による人数 3.1 = 合計 19.1人

③看護職員と介護職員の合計

看護職員 2.5人 + 介護職員 19.1人 = 合計 21.6人

(勤務形態の記号)

Table mapping codes A, B, C, D to working status: 常勤で専従, 常勤で兼務, 非常勤で専従, 非常勤で兼務.